



長井市庁舎 様

- | 所在地 | 山形県長井市栄町 1-1
- | 設備導入 | 2021年5月
- | 用途 | 空調
- | 熱源 | 地下水熱
- | 設備仕様 | 地下水熱対応水冷式ヒートポンプチラー 120馬力



外観

長井市役所本庁舎は、令和3年5月にオープンした、山形鉄道フラワー長井線・長井駅と一体化した全国初の鉄道駅併設型庁舎である。駅機能に加え、市民の賑わいを創出する市民交流ホールを備え、「新たな長井市の顔」として整備された。庁舎には太陽光発電設備や、地下

水熱を活用したヒートポンプと床輻射空調、無散水消雪など、環境負荷低減を目的とした先進的な設備を導入している。

地下水熱利用空調システムでは、夏は冷たく冬は暖かい地下水を熱源として利用し、一般的な空冷方式に比べ省エネルギー化とCO₂排出

削減を実現している。

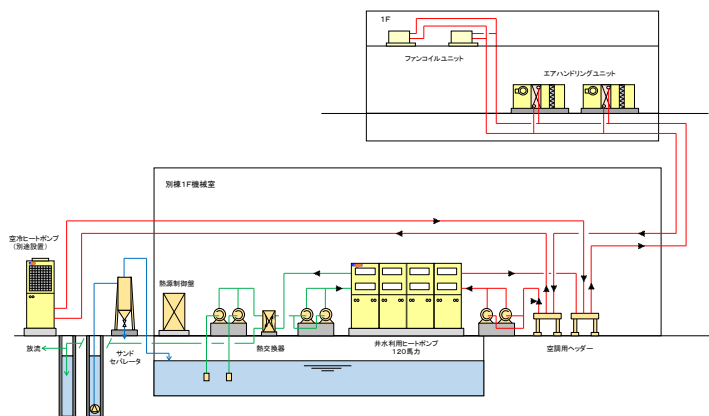
高温式の地下水熱対応水冷ヒートポンプ（120馬力相当）と、深さ55mの揚水井戸、70mの還元井戸を組み合わせ、持続可能な庁舎運営を支えている。



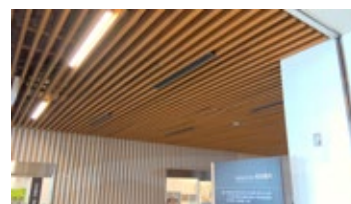
熱源制御盤



ヒートポンプ



システム系統図



吹き出し口(天井)



吹き出し口(床)